



各 位

平成 25 年 12 月 16 日

上場会社名 株式会社 リソー教育
代表者 代表取締役社長 伊東 誠
(コード番号: 4714 東証第一部)
問合せ先責任者 情報開示担当リーダー 澤井 豊
情報開示担当リーダー 田中 文明
(TEL 03-5996-3701)

不適切な会計処理の疑義に関する調査のための第三者委員会設置に関するお知らせ

この度、誠に遺憾であります。当社及び当社の連結子会社である株式会社名門会の過年度の売上について適切な会計処理が行われなかったなどの疑義が生じております。これを受け、平成 25 年 12 月 16 日開催の取締役会において、下記のとおり第三者委員会を設置することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第三者委員会設置の趣旨

当社及び当社の連結子会社である株式会社名門会の不適切な会計処理の疑義に関する調査に当たり、不正の事実関係の有無の把握、また再発防止や適切な会計処理及び責任所在の究明に関する提言等が必要であると判断し、当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される第三者委員会を設置することといたしました。

2. 第三者委員会の目的

- (1) 本件会計処理に関する事実関係、発生原因、責任の所在及び問題点の調査分析を行うとともに、会計処理の適正性・妥当性について検討を行う。
- (2) 上記 (1) を踏まえ、当社がとるべき会計処理について検討を行う。
- (3) 上記 (1) を踏まえ、再発防止策の提言を行う。

3. 第三者委員会の構成 (敬称略)

委員長	高野 利雄	弁護士	元名古屋高等検察庁検事長 (高野法律事務所)
委員	神垣 清水	弁護士	元横浜地方検察庁検事正 前公正取引委員会委員 (日比谷総合法律事務所)
委員	佐々木 善三	弁護士	前京都地方検察庁検事正 (晴海協和法律事務所)
委員	南 成人	公認会計士	日本公認会計士協会監査基準委員会副委員長 日本公認会計士協会中小事務所等施策調査会副委員長 (仰星監査法人)

なお、第三者委員会の委員選定に際しましては、日本弁護士連合会による「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン (平成 22 年 7 月 15 日公表)」に沿って委員の選定を行っております。

4. 今後の対応について

当該事象が当社の業績に及ぼす影響につきましては、現在のところ明らかになっておりませんので、判明次第速やかな適時開示を行ってまいります。

また当社は、第三者委員会による調査に対して全面的に協力し、早急に調査を進めてまいります。調査の日程の見通しにつきましては、現段階で目途がたっておりません。

当該事象について現段階でお答えできる内容は記載の通りであり、個別のお問合せにつきましては回答いたしかねますので予めご了承ください。

なお、第三者委員会の調査の結果明らかとなった事実関係等につきましては、速やかな適時開示を行ってまいります。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。

以 上